

観覧についてのお願い

1 荷物の持ち込み

- (1) リュックサックや水筒は、できるだけバスに置いてきてください。水分補給のため水筒を持ち込む場合は、エントランス等で職員が指示した場所にクラスごとにまとめて置くようにしてください。
- (2) 展示室内へは、学習に必要なもの（鉛筆かシャープペンシル・用紙・見学バック）以外は持ち込めません。ペン類やラインマーカー等は一切持込禁止です。


2 安全やマナー

- (1) 転倒や落とし物にご注意ください。史資料の保護や環境復元展示の関係で、館内がやや暗く、デコボコしている床もあります。
- (2) 走ったり大騒ぎしたりしないでください。他のお客様もいらっしゃいます。
- (3) 展示物を大事にしてください。
 - ・ガラスケースの上でメモを取らないでください。
 - ・展示物を持ち帰らないでください。（木の実、玉砂利など）


○次のところへは、入らないでください。

- ・オープニング「木曾ヒノキ」・・・ 下草部分
- ・原 始「縄文のムラ」・・・ 「背景画」前の植栽部分
「竪穴住居」
- ・中 世「善光寺門前」・・・ 川(手前と奥)の中、店のむしろの上、寺庵の縁の下
奥の川にかかる橋より先、寺庵内の床面
- ・近 世「農 家」・・・ 馬小屋、肥溜めの中、居間のむしろ(ねこ)の上
- ・近 現 代「製糸工場」・・・ 器械の中、玉砂利を敷いてある所
「大正の教室」

○展示物には触れられません。壊れやすいので、次の展示資料には特に注意してください。

- ・ガラスケースおよび、ガラスケース仕切り内の展示資料
- ・原 始・・・ 「ナウマンゾウ」の牙、古代の武人
- ・中 世・・・ 善光寺の草
- ・近 世・・・ 農家外の南天
- ・近 代・・・ 「製糸工場」の糸・繭・器械
製糸工女・教婦の服装・工女の食事
- ・  「手をふれない」マークのある展示資料

3 撮影

- (1)  常設展示室内では写真撮影ができますが、フラッシュ・三脚の使用はできません。ただし、近世農家の中でのみ、フラッシュ撮影可です。
- (2) 企画展示室内は、原則として撮影できません。詳しくは職員にお問い合わせください。
- (3) 屋外展示「歴史のこみち」見学時の写真撮影は可能です。

4 館内での昼食

原則として館内ではとれません。雨の場合は、バスの中でとってください。
徒歩や電車で来館の場合、バス内での昼食が不可の場合は、ご相談ください。

5 体調

体調が悪い等の場合は、職員にお申し出ください。

6 新型コロナウイルス感染症拡大防止対応について

- (1) 発熱・咳等体調のすぐれない方は来館をお控えください。
- (2) 入館時にはマスクの着用と手指の消毒にご協力をお願いいたします。
- (3) 周囲のお客様と適切な距離を保ってご覧ください。
- (4) 特別プログラムで見学対応をいたします。
 - ・映像を流すための押しボタンや歴史クイズパソコン用マウスに触れることはできません。
 - ・考古資料や文献史料の保護のため「施設案内」を中止し、「バックヤードのDVD視聴と保存処理の様子」に替えてご案内します。
 - ・1クラスごとに、基本的に館内はすべて解説員がご案内します（自由見学時間にはできません）。